

原発シンポジウムin町田

Part 1

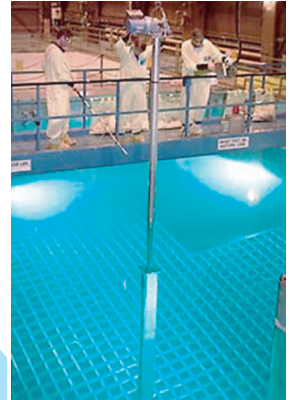
テーマ「放射性廃棄物の処理・処分」

2015年4月19日(日) 14:00 開会
13:40 開場/16:40 閉会

会場：まちだ市民文学館ことばらんど大会議室

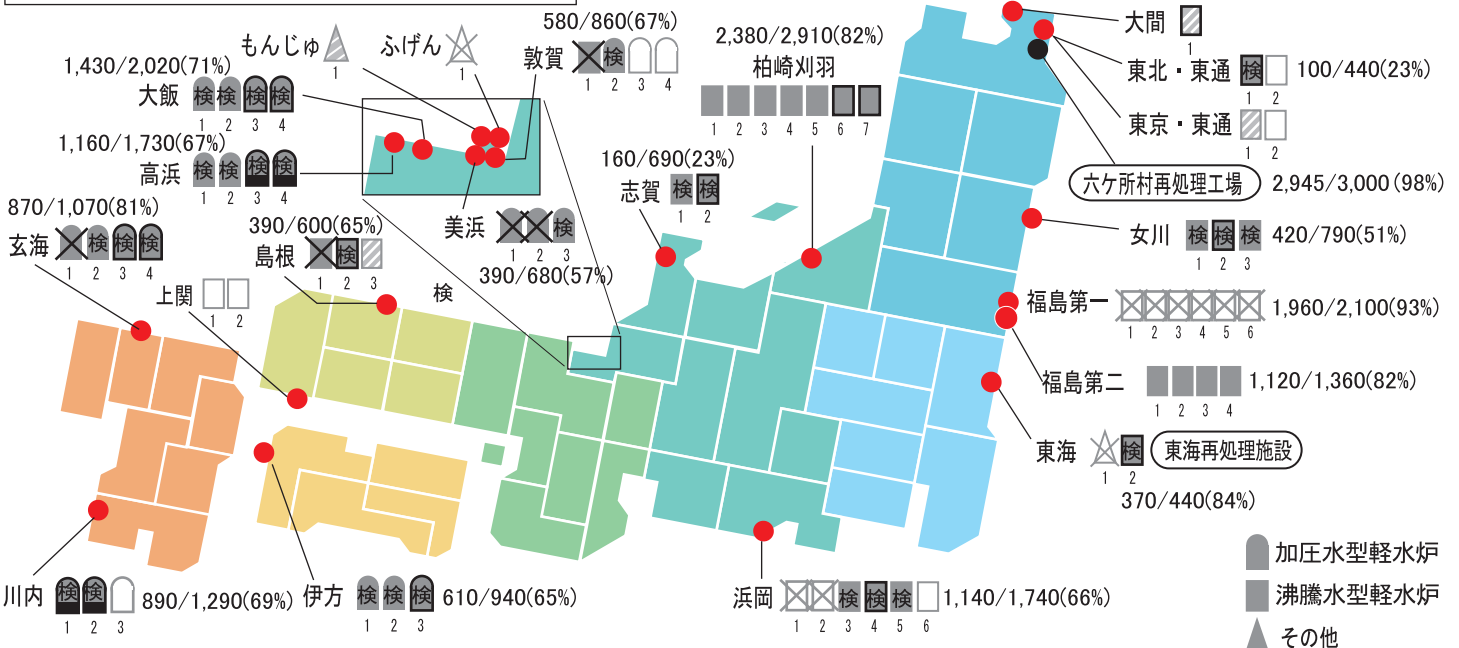
講師：伴 英幸さん 原子力資料情報室共同代表、
原子力市民委員会委員

コーディネーター：井野博満さん 東京大学名誉教授
原子力市民委員会委員



原子炉内の貯蔵プールに格納された使用済み核燃料

使用済み核燃料 貯蔵量/容量(t)(貯蔵率)
日本全体 17,315/23,630(73%) 2012年電事連調べ



■ 加圧水型軽水炉
■ 沸騰水型軽水炉
▲ その他

■ 審査書決定 ■ 新基準への審査申請 ■ 検 定期検査中 ■ 停止中 ■ 建設中 ■ 計画中 ■ 廃止 ■ 2015年3月廃炉決定
■ 運転未定 ■ 着工未定

現世代が作り出した放射性廃棄物が将来世代に及ぼす被ばくはゼロであるべきだ。ところが原発の利用によって作り出される放射性物質には寿命が極めて長いものがあり、その影響は超長期に及ぶ。現在の技術では、これを人間の生活環境に漏れ出さないようにすることは極めて困難である。

主な内容 核燃料再処理政策、高速増殖炉、ウラン濃縮
プルトニウム及び放射性廃棄物の処理・処分

難しいテーマですが、できるだけ噛みくだいて、わかりやすい言葉で話し合いたいと思います。

資料代：500円 チケット取扱：自然食品店「明日葉」(玉川学園前通り)
申込：042-729-2296 machidashimin@gmail.com

ブログ [町田市民の会](#) [検索](#)



共催：原発事故を考える町田市民の会
原子力市民委員会